

## 第33回 北海道中学生バレーボール優秀選手選抜大会 開催要項

兼 ジュニアキャンプ指導者研修会 開催要項 赤字表記は2/20付けで修正致しました

- 目的 大会を通じて中学生に広くバレーボールの実践の機会を与え、技術の向上と青少年の健全な育成と指導者及び審判の研修の場とすること
- 主催 北海道バレーボール協会
  - 共催 芦別市・芦別市教育委員会
  - 後援 北海道教育委員会・富良野市・富良野市教育委員会  
(公財)北海道スポーツ協会・芦別市体育協会・(NPO)ふらのスポーツ協会  
東空知バレーボール協会・富良野バレーボール協会・芦別市バレーボール連盟  
北海道中学校体育連盟・報知新聞社
  - 協賛 株式会社モルテン・株式会社ミカサ
  - 主管 北海道バレーボール協会指導普及委員会
  - 大会日程 令和6年3月19日(火)  
① 代表者会議 18:30 オンラインにて (zoom)  
\*資料送付及びミーティングID等は、3月8日頃までにご案内いたします。  
令和6年3月26日(火)～28日(木)  
受付 26日 9:30 芦別市総合体育館  
① 開会式 26日 11:00 芦別市総合体育館  
② 競技開始 〃 12:30 研修グループ戦  
27日 9:00 予選グループ戦  
決勝トーナメント1回戦～準々決勝  
28日 9:00 準決勝・決勝(芦別市総合体育館)  
③ 閉会式 28日 12:00 芦別市総合体育館
  - 会場 芦別市総合体育館・芦別市勤労者体育センター・油谷体育館・芦別小学校・上芦別小学校  
富良野スポーツセンター・富良野西中学校・富良野東中学校
  - 参加資格 ① 日本協会(JVA-MRS)に個人登録されている中学校1・2年生であること。  
② 第1次ジュニアキャンプに参加していること。  
③ 参加選手は保護者の承認を得ていること。
  - 競技規則 2023年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
但し、ネットの高さは、男子2.30m、女子2.15mとする。  
大会使用球は、検定4号球(男子～ミカサV400W・女子～モルテンV4M5000)とする。
  - 競技方法 ① 研修グループ戦(1日目)  
・2セットマッチ戦を行い、全選手を出場させること。チームの調整及び研修に主眼をおき、道協会指導普及委員とともに研修を深める。  
・審判は当該チームのスタッフが、相互に行うこととする。  
② 予選グループ戦(2日目)  
・3セットマッチ戦を行う、3セット目のみ、最小限2点差をつけて15点を先取したチームを勝者とする。14対14の同点になった場合、競技は2点リードに達す

るまで続行される。

- ③ 決勝トーナメント戦（2・3日目）
  - ・予選グループ戦において、4チームグループは1勝したチーム。3チームグループは上位2チームを決勝トーナメント戦に出場させる。
  - ・実力シード、地区シードを行う。3位決定戦は行わない。
- ③ 今大会は、(公財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「給水のためのタイムアウト」を採用する。サイドコーチを認める。
- ④ 全試合1ボール制とする。

11. 種 目 6人制 男子の部・女子の部

12. チーム
- ① 第1次ジュニアキャンプ開催地区男女各1チームとする。ただし、札幌地区については、2チームとする。
  - ② チームは、監督1、コーチ1、マネージャー1、選手12の合計15名以内とする。
  - ③ 監督、コーチ、マネージャーは当該地区バレーボール協会の指導担当者が当たることとし引率者としての責任を負う。
  - ④ 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は、北海道協会公認コーチまたは日本スポーツ協会コーチの有資格者であること。(試合中はこれを満たすこと)  
有資格者は登録証のコピーを申込書に添付すること。
  - ⑤ 選手は原則として、1チーム4名以内、3チーム以上から選出すること。
  - ⑥ チーム編成に際しては、下記の大会趣旨を踏まえて選出すること。
    - 各地区の有望選手に全道大会を経験させることで、北海道バレーボールの普及・強化に努める。
    - 選抜チームの指導を通して、大会に参加し研修することで、指導者の発掘・育成に努める。
  - ⑦ 上記③～⑥については、登録チーム数が少ないなど、地区により特別の事情がある場合には、主催者において検討する。

13. 組合せ 研修グループ戦・予選グループ戦は、主催者で行う。  
決勝トーナメント戦は、進出チーム決定後、会場にて監督抽選を行います。

14. 参加手続 第1次手続 以下①を、令和5年11月7日(火)必着で報告すること。

- ① 出場希望調査【フォーム】

<https://forms.gle/m7H5WCkNnoVgzxiy5>



第2次手続 令和6年1月19日(金)必着でメール送付すること。

※申し込み後の変更は、稚内南中・吉川まで速やかに連絡し、メンバー変更の場合は、変更後のエントリー用紙を深川中・尾田までメール送付すること。

- ① 参加申込書・エントリー用紙【メール】

volley7002@yahoo.co.jp 深川市立深川中学校 尾田 和裕  
(北海道バレーボール協会指導普及委員会事務局員)

15. 参加料
- ① 男子(富良野宿泊) 生徒・指導者とも 1人 18,500円  
女子(芦別宿泊) 生徒・指導者とも 1人 21,500円  
※宿泊費(初日夕食から最終日朝食)・施設使用料・傷害保険料・プログラム代等
  - ② 前泊希望チーム 生徒 3,740円・指導者 4,400円 (1泊2食)  
(芦別交流センター2号館)
  - ③ 昼食(弁当)追加チーム(26日・28日) 1食 650円

振込先	ゆうちょ銀行	記号:19080	番号:52475371
口座名義:	一貫指導委員会指導部		

※振込は、プログラム掲載の監督・コーチ・マネージャーのいずれかの名前をお願いします。  
それ以外の名前での振込の場合、その旨を副主事・吉川（稚内南中）まで連絡をお願いします。

振込は2月1日(木)から3月8日(金)までの期間をお願いします。

振込手数料はチームで負担してください（ゆうちょダイレクトは4回まで無料）

※人数の変更等について、変更届け提出締め切り日以降は、当日変更（午後12時まで）も含め、各チーム2名までは返金可能となりますが、3人目からは全額返金は出来ませんのであらかじめご了承ください。（変更届け提出締め切り 2月22日）

※原則、選手・スタッフともに全員宿泊、全日程参加での大会となります。参加に関わり、やむをえない事情等がある場合は、申し込み前に副主事・吉川（稚内南中）まで相談願います。

16. 宿泊場所 ① 宿舎は、主催者が割り当て、決定次第各チームにお知らせいたします。

「芦別温泉スターライトホテル」「ふらの観光協会所属施設」

宿泊収容能力の関係上、スタッフ3名、選手12名以内を厳守すること。

登録メンバー以外の宿泊及び食事については、斡旋しない。

17. 個人情報の取り扱い

① 大会参加者の氏名・所属・学年・身長・垂直跳びは、大会運営のために必要なプログラム、掲示板、ホームページ、北海道バレーボール協会競技記録集へ掲載するために利用する。

② 監督の連絡先等は、大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

③ 身長・垂直跳びは、選手の強化・育成のために利用する。

18. 審判

① 本大会の審判は、帯同審判員により行います。参加する地区協会は必ず1名以上帯同すること。帯同審判員の資格は問わないが、監督・コーチ・マネージャーとの兼務はできない。（資格未取得者も可）

② 必要事項を記載し、令和5年12月31日(日)必着でメール送付すること。

添付ファイルの帯同申込みフォーム【メール】

otktakata@yahoo.co.jp	旭川市立緑が丘中学校	大塚 健之
	(北海道バレーボール協会審判委員会運営委員)	
	TEL: 090-9521-3268	

※本大会は中体連審判講習会も兼ねており、北海道級審判員および日C級審判員の資格取得申請が可能。詳しくは審判委員長・大塚まで問い合わせてください。

19. その他

① 前回(2023年3月)優勝・準優勝チームは、優勝杯・準優勝杯を返還すること。

優勝 男子 江別選抜 女子 函館選抜

準優勝 男子 札幌北選抜 女子 札幌北選抜

② 本大会の補助役員は、参加チームで行います。（準決勝、決勝は審判員が行う）

また、研修グループ戦の審判は、同一グループ内のスタッフをお願いします。

③ 参加の役員・スタッフ・選手全員を対象として、主催者が傷害保険に加入します。

④ 参加の役員・スタッフ・選手は、参加前に健康診断を受けること。期間中に選手等が負傷した場合は、応急手当はするが、主催者はそれ以外の責任を負わない。

- ⑤ 居住地から会場(芦別市・富良野市)までの往復については、保護者の責任において行動すること。宿舎から各会場間の移動に関しては、主催者がバスを用意しますが、各チームで移動することも可能です。
- ⑥ 研修グループ戦、予選グループ戦の組合せ及び大会参加に関わるお知らせ等は、北海道バレーボール協会指導普及委員会HPに掲載いたします。なお、準決勝・決勝は、インターネットによる動画配信を予定しています。
- ⑦ 参加チームは、各協会旗を持参し、当日受付で提出すること。
- ⑧ 問い合わせは、指導普及委員会副主事・吉川(稚内南中学校)までお願いします。

20. 主要役員

大会長	生島典明
大会委員長	笹森恭之
競技委員長	大橋巧
審判委員長	大塚健之
総務委員長	倉豊彦